

Topics

演劇から見る「人権とは…」



◀ リハーサル中の様子

「鬼北町人権を考える夕べ」は 12 月 14 日、鬼北町役場 3 階議場で開催されました。

今年は、テレビ等に出演しており、また鬼北町の「観光PR特使」でもある「まっすん」こと榊形浩人さんの劇団「P. S みそ汁定食」が、初の鬼北町公演を実施。「OR～おあ～」と題して、戦時中のハワイで暮らす日系移民の日常をテーマに描かれた人権劇を披露しました。

本物の演劇を間近に見られるめったにない機会に、訪れた大勢の人たち。来場者らは、そのストーリー性にじっくりと見入り、笑いあり、涙ありの世界観に引き込まれていきました。

本庁舎改修前の議場で、最後の大会イベントとなった本公演。訪れた人たちにとって、人権について改めて考え直す良いきっかけとなったようでした。

Topics

自分で作る、たった一つの土鈴



◀ 子どもたちの目は真剣そのもの

12 月 26 日、鬼北町放課後児童クラブで「土鈴づくり体験」が行われました。

当日は、わかば作業所の職員らが講師として参加。職員らのアドバイスを受けながら、平成 27 年の干支である「未」をかたどった白い土鈴に、絵具やシールを使って、子どもたちは思い思いに色付けし、個性溢れる色鮮やかな土鈴に仕上げていきました。

Topics

激戦制し、5 連覇達成



◀ 優勝した毛舞の選手たち

12 月 8 日、鬼北総合公園体育館で「第 5 回鬼北町フットサルリーグ」の閉幕式が行われ、激戦の末、「毛舞」が優勝を勝ち取り、見事 5 連覇を達成しました。

また、今年度から始まった最優秀選手賞には、伊原達也さん＝役場＝が選ばれました。

主な結果は次のとおりです。

①毛舞②福入ラベル③ALJ

Topics

プロの技術を間近で体感



◀ 前日に行われた指導者クリニック

宝くじスポーツフェア「はつらつまママさんバレーボール in 鬼北」は 12 月 14 日、鬼北総合公園体育館で開催されました。

この日は、ドリームチームとして元日本代表選手である佐伯美香さんと杉山祥子さんなど 12 人の選手が鬼北町に集結。子どもたちへのバレーボール教室やボールを使ったアトラクションなどを行いました。

ドリームチームと鬼北町選抜チームの対戦で行われたフレンドリー・マッチ。直接体感するプロの技に、参加した選手たちからは驚きと感動の声が上がっていました。その後、ドリームチーム選手のサイン入りバレーボールなどが当たるドリーム抽選会が始まると、会場内はさらなる盛り上がりを見せていました。

また、会場ではきじ鍋の無料提供が行われ、訪れた人たちの体を温めていました。